

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

次世代海洋資源 調査技術シンポジウム

2016
12.19 MON

13:30～17:30 (13:00開場)

参加無料(事前登録制)



会場

大崎ブライトコアホール
(東京都品川区北品川 5-5-15 大崎ブライトコア 3階)

アクセス

- JR 山手線・JR 埼京線・JR 湘南新宿ライン
「大崎」駅より徒歩 5 分
- りんかい線「大崎」駅より徒歩 5 分

主催：内閣府 / 国立研究開発法人海洋研究開発機構

参加方法・プログラムは裏面をご覧ください

Program

13:30 ~ 13:35

開会挨拶

久間 和生(総合科学技術・イノベーション会議 有識者議員)

13:35 ~ 14:00

次世代海洋資源調査技術における取り組みと今後の展開

浦辺 徹郎(次世代海洋資源調査技術 プログラムディレクター)

【第1部 統合海洋資源調査システムの確立に向けて】

14:00 ~ 14:15

海洋調査のイノベーション – 統合海洋資源調査システムが目指すもの –

堀田 平(次世代海洋資源調査技術 サブプログラムディレクター)

14:15 ~ 14:55

海底熱水鉱床調査の基礎情報 – 調査システム確立に向けた成因論からの提案 –

石橋 純一郎(九州大学 理学研究院 地球惑星科学部門 准教授)

熊谷 英憲 (JAMSTEC 次世代海洋資源調査技術研究開発プロジェクトチーム)
(成因研究ユニット 主任技術研究員)

14:55 ~ 15:45

平成28年度 統合海洋資源調査システム検証航海速報

久保田 隆二(海洋調査協会 理事・SIPプロジェクト推進室長)

河合 展夫(次世代海洋資源調査技術研究組合 理事長)

【休憩 ポスターセッション】(15:45~16:25)

【第2部 成果トピックス】

16:25 ~ 16:45

電気目で見える海底熱水鉱床 – AUVによる効率的な探査と民間利用への展開 –

笠谷 貴史 (JAMSTEC 次世代海洋資源調査技術研究開発プロジェクトチーム)
(成因研究ユニット 主任技術研究員)

16:45 ~ 17:05

無人探査機(AUV)の複数同時運用による海洋調査の新たなパラダイム

田村 兼吉(海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 研究統括監)

17:05 ~ 17:25

SIPで目指す海洋生態系変動予測手法とその国際標準化

吉田 公一(横浜国立大学 統合的的海洋教育・研究センター 客員教授)

17:25 ~ 17:30

閉会挨拶

石井 正一(次世代海洋資源調査技術 プログラムディレクター代行)

■シンポジウム終了後、17:45 より同会場にて情報交換会を行います■

※事前登録制・会費制となります。

参加
方法

事前登録制となりますので
右記WEBサイトへアクセスの上、
お申し込みください。

<http://www.jamstec.go.jp/sip/sympo/2016/>

参加登録締切: 2016年12月16日(金) 17:00

- お申し込み時にご指定いただいたアドレスへ登録確認メールを送信しますので、印刷の上、当日お持ちください。
- 定員に達した場合などはご参加をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

<個人情報の取扱いについて>

お預かりする個人情報は、当機構の個人情報保護管理規程等に
従い適切に管理し、本シンポジウムに関するご案内・お問い合わせ
のみに使用致します。

お問い合わせ

国立研究開発法人海洋研究開発機構
次世代海洋資源調査技術研究開発プロジェクトチーム

TEL 046-867-9362

E-mail shigen-info@jamstec.go.jp